

平成28年1月7日
神奈川県剣道連盟

神奈川県称号審査会・受審者講習会の開催について

1 剣道(称号審査)関係

- ・ 神奈川県称号審査会・受審者講習会の開催について
- ・ 称号 県審査受審要領
- ・ 剣道錬士・教士称号審査会 受審申告書 (県剣連会長宛)
- ・ 錬士 受審申請書(本人用) (全剣連提出用)
- ・ 錬士 受審申請書(本人用) 特例錬士用 //
- ・ 錬士 候補者推薦書 特例錬士用 //
- ※ 特例錬士を受審される方は、資格等の事前審査を行いご本人に連絡いたします。
- ・ 教士 受審申請書(本人用) (全剣連提出用)

2 日 程 締め切り日等

区分	開催日時	場 所	< 県剣連締切日 >
神奈川県称号審査会	2月6日(土) 9:00 ~ 12:00	県立武道館	1月15日(金) 事務局必着の事
受審者講習会(座学)	2月6日(土) 13:00 ~ 15:00	県立武道館	
<全剣連> 教士 筆記試験	4月9日(土) 時間未確定 筆記試験 時間未確定 詳細は全剣連HPに掲載されます	東京以外の試験場	東京(会場未確定) → 兵庫県、福岡県 (会場未確定)

錬士の論文課題、教士の試験内容等の詳細は、1月15日頃に掲載予定です。

以上

剣道・居合道・杖道 称号審査 受審者講習会 (座学) の開催について

掲記の件につきまして、全剣連の称号審査で当県よりの受審者が不合格となるケースがあり、剣道連盟では全員合格を目標に受審者全員(一部除く)に講習会出席を制度化しました。

従いまして <神奈川県剣道称号審査会受審者>は、講習会出席が必須(一部除く)となりますので、申し込みは不要です。

尚、受審予定者以外で講習会を受講されたい方、<居合道部><杖道部>で受講される方は、下記用紙でお申し込みの上、講習会当日会場で受講料をお支払い下さい。

記

1. 開催日時 : 平成28年2月6日(土) 13:00 ~ 15:00
2. 開催場所 : 県立武道館 2階 会議室
3. 担当講師 : 教士八段 田島東海男 先生
 - 1) 錬士号 : 提出論文への取り組み方、まとめ方・・・等
 - 2) 教士号 : 筆記試験の勉強法、試験問題の要点解説・・・等
4. 受講料 : 1,000円 2月6日(土) 講習会当日 会場にて納入して下さい。
5. 申込締切 : 平成28年1月15日(金) 剣道連盟事務局必着の事

----- きりとり -----

神奈川県剣道連盟 事務局 宛 <FAX 045-321-6176>

_____ 支部

担当者:

電話:

FAX:

受講者 : なし

受講者が居ない場合も必ず連絡して下さい

受講 申し 込み 書	1		才	男・女	段
	2		才	男・女	段
	3		才	男・女	段
	4		才	男・女	段
	5		才	男・女	段

受講料 1,000円/人 : 円

以上

神奈川県称号審査会(剣道：錬士・教士)受審要項

1. 県 称 号 審 査 会 : 平成 28 年 2 月 6 日(土) 9:00 集合(厳守) 県立武道館 剣道場
 称号審査講習会 " 13:00 開始予定 " 2階 会議室
 (受審者の人数により終了時間が変更になる場合もあります)
2. 受 審 申 請 資 格 : 添付の「受審要項」を参照して下さい。
3. 申 し 込 み 締 切 : **平成28年1月15日(金) 剣道連盟事務局必着** (受審料は所定の口座にお振込下さい)
4. 提 出 書 類 等

項	内 容	以下の書類に自筆で記入し、所属支部剣連に申し込む	錬 士		教 士
			一 般	特 例 者	
1	受審資格	県剣道錬士・教士称号審査会 受審申請要項を満たしている者	○	○	○
2	提出書類	剣道称号審査会 受審申告書県剣道連盟会長宛	○	○	○
		資格証明資料を添付会員証・受講証明 等のコピー	○	○	○
		錬士受審申請書(本人用).....段位様式第 5 号様式	○		
		特例 錬士受審申請書(本人用).....段位様式第 9 号様式		○	
		特例 錬士候補推薦書.....段位様式第 10号様式		○	
		※ 特例 錬士申請者は、資格等の事前審査を行い受審の可否をご本人に連絡いたします。			
		錬士 提出小論文.....<称号審査講習会>受講後に作成提出 提出期限: 月 日 () ㊦ にて県剣道連盟事務局宛(厳守)	月	日	締切
	○	○			
	教士受審申請書(本人用).....段位様式第 4 号様式			○	
	社会体育指導員認定者(中級・上級).....認定書のコピー	○	○	○	
3	受審料	県審査会審査料受審申し込みの際各支部に納入	8,000円		12,000円
		全剣連審査料当日<県審査会合格者>は 会場係員に納入	7,000円		10,000円
4	装具等	剣道着・袴・剣道具・木刀(大・小) 持参して下さい	○	○	○

5. <全 剣 連 >
 教 士 号 審 査 : 教士号の筆記試験日 平成 28 年 4 月 9 日(土) 東京都 兵庫県 福岡県 にて開催
 試験問題：全剣連 剣窓・HPにも掲載されます

6. 添 付 資 料 : ① 神奈川県剣連資料 錬士・教士 称号審査申請資格・県称号審査受審要項
 : ② 申請書類 県剣連提出用 ×1種類 ・ 全剣連提出用 ×4種類

※ 申請書類は必ず添付の用紙をコピーして申請して下さい。旧形式の書式やFAXで受信した用紙は使用出来ません。

神奈川県称号審査会（剣道 錬士・教士）要項

錬士号

受審資格

- ◎ 六段・七段受有者で 取得後 1年 を経過した者
受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること
 - ① 日本剣道形 3回 以上 但し、社会体育指導員（中級・上級）認定者は <出席免除>
 - ② 審判法 3回 以上
 - ③ 指導法(合同稽古会) 5回 以上
 - ④ 審判経験 2回 以上 支部大会以上の審判・県剣連後援大会の審判・警察官大会
学校関係の審判（関東学連・神奈川学連・高体連・中体連）
- ◎ 五段受有者で、五段取得後 10年以上 経過し 年齢 60才以上 の者
受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること
- ◎ 六段・七段取得後 1年 を経過した者で、全剣連社会体育指導員資格（中級・上級）認定者は
全剣連の<小論文提出>が免除されます。 但し、②～④ の条件を満たしていること

神奈川県 審査会

- ① 審判実技 : 主審1回・副審2回 を行う。
- ② 日本剣道形 : 打太刀・仕太刀 両方 を行う。
- ③ 講習会(座学) : 全剣連の称号本審査に提出する「小論文」作成方法について(当日開催)
社会体育指導員資格（中級・上級）認定者を除く全員出席のこと

教士号

受審資格

- ◎ 錬士七段受有者で、七段取得後2年を経過した者
受審日以前2年間に「県剣道連盟」主催以上の講習会に参加し ①～④ の条件を満たしていること
 - ① 日本剣道形 3回 以上 但し、社会体育指導員（中級・上級）認定者は <出席免除>
 - ② 審判法 3回 以上
 - ③ 指導法(合同稽古会) 5回 以上
 - ④ 指導歴を提出 支部会長の承認が必要
- ◎ 錬士七段受有者で、七段取得後2年を経過し、全剣連社会体育指導員資格（上級）認定者は
全剣連の「学科試験」が免除されます。 但し、②～④ の条件を満たしていること

神奈川県 審査会

- ① 審判実技 : 主審1回・副審2回 を行う。
- ② 日本剣道形 : 形の何本目かを指定し、解説・実施させる。
- ③ 講習会(座学) : 全剣連の称号本審査に向けての 学科試験の取り組み方について(当日開催)
社会体育指導員資格（上級）認定者を除く全員出席のこと。

中止となった剣道形講習会の受講履歴の扱いについて

雪のため中止となった剣道(剣道形)講習会(H26.2.15)に受講申し込みをしていた者は、神奈川県称号審査会の受審資格の日本剣道形の出席1回と認定する。

対象者は称号受審時の受審申告書の該当箇所に「H26.2.15申込」と記入する事。

神奈川県剣道連盟
 平成13年04月01日 制定
 平成16年06月24日 改定
 平成17年12月15日 改定
 平成20年12月04日 改定
 平成23年12月01日 改定
 平成24年04月01日 改定
 平成26年12月01日 改定

神奈川県称号審査会(剣道 錬士・教士)申請資格 受審要項

<剣道 錬士・教士 審査受審規程>

＜神奈川県剣道連盟 審査規程＞						＜全剣連＞
称号	受審資格	受審日以前〔2年間〕に県剣道連盟主催以上の講習会に参加し、 剣道手帳に規程回数を受講印のある者（錬士・教士 共通）				審査規程
		日本剣道形 講習会	審判法 講習会	指導法 (合同稽古会)	審判経験 指導歴	
錬士	六段取得後1年を経過した者	3回以上	3回以上	5回以上	「審判経験」 2回以上 ・支部大会以上 ・県剣連後援大会 ・警察官大会 ・学校関係（関東学連） ・(神奈川県) ・(高体連) ・(中体連)	論文提出
	<特例> 六段取得後10年を経過 年令60才以上の者	3回以上	3回以上	5回以上		論文提出 <免除>
	六段取得後1年を経過した者で、 全剣連 社会体育指導員資格(中、上級)認定者	<免除>	3回以上	5回以上		
教士	錬士七段取得者で、七段取得後2年を経過した者	3回以上	3回以上	5回以上	「指導歴」 受審申請書類に記入し 各支部会長の承認を受ける	学科試験
	錬士七段取得者で、七段取得後2年を経過し、 全剣連 社会体育指導員資格認定者	社会体育 中級、上級 <免除>	3回以上	5回以上		社会体育上級 <免除>

<神奈川県称号審査会(剣道 錬士・教士) 審査項目・講習会>

区分	日本剣道形	審判法	講習会(座学)	
錬士	(打太刀・仕太刀)両方を行う	(主審：1回)(副審：2回)を行う	全剣連審査に 向けての講習を 全員受講	社会体育(中・上級)認定者 <免除>
教士	指定された何本目かを 解説しながら行う	(主審：1回)(副審：2回)を行う		社会体育(上級)認定者 <免除>

申請番号

全剣連称号・段位様式第 4 号

平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟)

剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

印

(旧姓)

2 生年月日

年	月	日生	年齢満	歳
---	---	----	-----	---

3 性別

男 ・ 女

4 取得称号・段位
取得年月
登録県名

称号	錬士	段位	段
年 月		年 月	
登録県名		登録県名	

顔写真を貼っ
てから提出し
てください
(3 cm×4 cm)

5 全剣連番号

6 住所

〒

7 電話番号

	携帯番号
--	------

8 職業

現職		前職	
----	--	----	--

※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

平成 年 月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

申請番号

全剣連称号・^{33/11}段位様式第 5 号
平成 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

錬士 受審申請書 (本人用)

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟)

剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

フリガナ	
印 (旧姓)	

(旧姓)

フリガナ

2 生年月日

年	月	日生	年齢	満	歳
---	---	----	----	---	---

3 性別

男 ・ 女

4 取得称号・段位
取得年月
登録県名

段 位	段
年 月	
登録県名	

5 全剣連番号

6 住所

〒

7 電話番号

<input type="text"/>	携帯番号	<input type="text"/>
----------------------	------	----------------------

8 職業

9 全剣連社会体育
中級認定年月

平成 年 月 認定

※認定者のみ記入。

特例錬士

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

*該当するものに○印をする。

錬士 受審申請書 (本人用)

(申請都道府県剣道連盟)

剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第2項(五段受有者)]に基づき、道錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

1 受審者氏名	フリガナ 印 (旧姓)	フリガナ
2 生年月日	年 月 日生	年齢満 歳
3 性別	男 ・ 女	
4 取得段位 取得年月 登録県名	段位 五段 年 月 登録県名	
5 全剣連番号		
6 住所	〒	
7 電話番号	携帯番号	
8 職業		
9 賞罰の有無		
10 全剣連社会体育 中級認定年月 ※認定者のみ記入。	平成 年 月 認定	

全日本剣道連盟
会長張富士夫殿

特例錬士

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

*該当するものに○印をする。

剣道連盟

会長

印

錬士候補者推薦書

今般、下記の者を全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第2項(五段受有者)]に基づき錬士候補者として特に推薦いたしますので、審査願います。

フリガナ 氏名 生年月日	年 月 日 満 歳	全剣連番号	
		性別 男・女	[職業]
本籍			[連盟役員]
現住所	〒		[最終学歴]
五段取得 年月日	年 月 日	五段取得 剣道連盟	
[職歴]			
[剣歴]			
[斯道への功績]			
[剣連認定講習会実績]			

[推薦の特別な理由]

平成 年 月 日

受審者 印
(印)

剣道 錬士・教士 称号審査会 受審申告書

(錬士・教士 ○印を記入)

全剣連番号 :
生年月日 : 大・昭・平 年 月 日 (才)
現段位取得日 : 段 大・昭・平 年 月 日 登録 都道府県
錬士号取得日 : 大・昭・平 年 月 日 登録 都道府県

◎ 受審申し込み以前 2 年間の講習会受講状況

剣道形 : 平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)
(3回) 平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)
審判法 : 平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)
(3回) 平 年 月 日 (主催)
指導法 : 平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)
(5回) 平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)
平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)

◎ 大会審判状況(錬士受審者のみ記入)

(2回) 平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)
平 年 月 日 (主催) 平 年 月 日 (主催)

◎ 指導状況(教士受審者のみ記入)

指導場所名称 : 対象 小・中・高生・一般 週 回 月 回
指導場所名称 : 対象 小・中・高生・一般 週 回 月 回

◎ 全剣連(社会体育指導員 中級以上) 認定証のコピーを添付して下さい

平 年 月 日 (認定)
平 年 月 日 (認定)

上記内容を承認します

支部剣道連盟会長

氏名

印